

第74回 国民体育大会テニス競技新潟県選考大会（要項）

記

- 1 主催 新潟県テニス協会
- 2 共催 (公財)新潟県スポーツ協会
- 3 後援 新潟県教育委員会 新潟県高等学校体育連盟 南魚沼市教育委員会
- 4 主管 新潟県高等学校体育連盟テニス専門部
- 5 主管校 六日町高等学校 協力校：帝京長岡高等学校、小千谷高等学校、長岡高等学校、見附高等学校
- 6 期日 令和元年7月6日（土）・7日（日） 予備日 8日（月）
受付 8：00～8：20 競技開始 9：00 競技終了予定 17：00
- 7 会場 南魚沼市大原運動公園テニスコート 南魚沼市万条新田417 Tel025-783-3533
- 8 種目 少年男子シングルス 少年女子シングルス
- 9 資格 (1) 平成13年(2001)4月2日～平成16年(2004)4月1日生まれで、次の①、②のいずれかを満たす者。
 - ①県高校総体シングルスベスト8に入った選手(1,2年生は準ずる成績を考慮)と、北信越ジュニアU16・18のシングルスに出場する選手。
 - ②新潟県高等学校テニス専門部に加盟している各学校より推薦された2名の選手。(2) 国体参加基準変更により中学3年生(男女各8名以内)の参加可能。
(3) 県テニス協会・国体少年の部県選考大会ワイルドカード付与条件を満たし、下記①～③のいずれかを満たし、なおかつ新潟県テニス協会が認めた選手。
 - ①県外からの転入者でテニス競技の成績が優れている者
 - ②当該年度の「県総体テニス競技」においてベスト8以上の成績を取った者
 - ③当該年度「北信越ジュニアテニス選手権大会U16・U18」への出場権を獲得した者
- 10 競技方法 大会1日目：トーナメント戦 ベスト4決めまでを行う。
8ゲームズプロセット・ノーアドバンテージ方式(8ゲームズオール後、タイブレーク)を原則とする。
大会2日目：リーグ戦 ベスト4の選手で試合順を抽選し、リーグ戦を実施。
8ゲームズプロセット・ノーアドバンテージ方式(8ゲームズオール後、タイブレーク)を原則とする。
- 11 試合球 ダンロップ・フォート
- 12 参加料 1人 2,000円
- 13 申込方法 [第74回国民体育大会テニス競技新潟県選考大会(様式1)]
締切6月21日(金)15時必着
件名を「国体予選申込」とし、下記アドレスにメールで添付送信する。
アドレス yamamoto.hideo@nein.ed.jp
[第74回国民体育大会テニス競技新潟県選考大会申込書(様式2)]
締切6月21日(金)必着
※こちらが正式な申込書となりますので、印刷して選手に渡し、中学校長の職印をもらい、下記まで郵送するようご指導願います。

- 14 組み合わせ会議 6月28日(金) 17:00～ 長岡高等学校 栖風会館
- 15 その他 ※ドローおよび練習コート割、連絡事項については、7月2日(火)10時以降に、新潟県高体連テニス専門部HPに掲載するので確認すること。
※国体選手の選考については、7月7日(日)に選手選考委員会で決定する。

参加選手用

試合前の公式練習は8時開始です。そのほか(ドロー、練習コート割、連絡事項)については、7月2日(火)10時以降に、下記HPで確認してください。

新潟県高体連テニス専門部HP <http://kokotennisngt.sub.jp>

以下の、《競技上の注意》・《試合進行について》・《その他》の項目を読み、守ってください。追加・変更があれば、大会会場で連絡します。その場合は、本部からの指示を優先してください。

《競技上の注意》

- 1 ゲームは、8ゲームズプロセット・ノーアドバンテージ方式(8ゲームズオール後、タイブレイク)を原則とする。
- 2 コートに入る選手の服装は、ゲームシャツ、ショーツまたはスカートとする。
- 3 試合前のウォームアップは、ひとりサービス4本とする。
- 4 ポイント間は20秒以内、エンドチェンジは90秒以内とする。1ゲーム終了後、エンドチェンジの際の休憩は認めない。
- 5 メディカルタイムアウトは採用しない。選手の健康と安全に対して万全を期すため、「メディカルタイムアウトに関する基本的な考え方」に準じて対応する。【“Official Board”に掲載】
- 6 試合中は、あらかじめコートに持ち込んだもの以外は使用してはならない。ただし、ラケットについては、折れたり、ガットが切れたりした場合のみ、審判の同意を得てコート外からの借用を認める。
- 7 プレーに支障をきたすような応援は禁止する。
- 8 選手は本部の指示に従い、運営に協力する。
- 9 その他詳細は、「JTAテニスルールブック2019」を適用する。

《試合進行について》

- 1 進行は、オーダー・オブ・プレーによって行う。
- 2 審判は、敗者審判で行うが、1Rと2日目の試合は本部が指示する。
- 3 審判は、試合終了後、ボールとスコアカードを本部に届け、結果を報告する。
- 4 選手は、前の試合が始まったら、番号の小さい選手が本部に来て、ボールとスコアカードを受け取る。
- 5 選手は、自分の前の試合が始まったら、試合予定のコートの後ろで待機する。
- 6 主審は、プレーヤーに聞こえるように大きな声を出して審判する。
- 7 主審は、ストップウォッチでエンドチェンジの時間を計り、コールする。
- 8 敗者は、コートに残り、次の審判をする。
- 9 審判は、試合が始まる前にセンターの高さを測り、選手名を確認する。

《その他》

- 1 ゴミは各自で責任を持って持ち帰る。ゴミステーションに捨てることは禁止する。
- 2 駐車場などでボールを使った練習はしない。